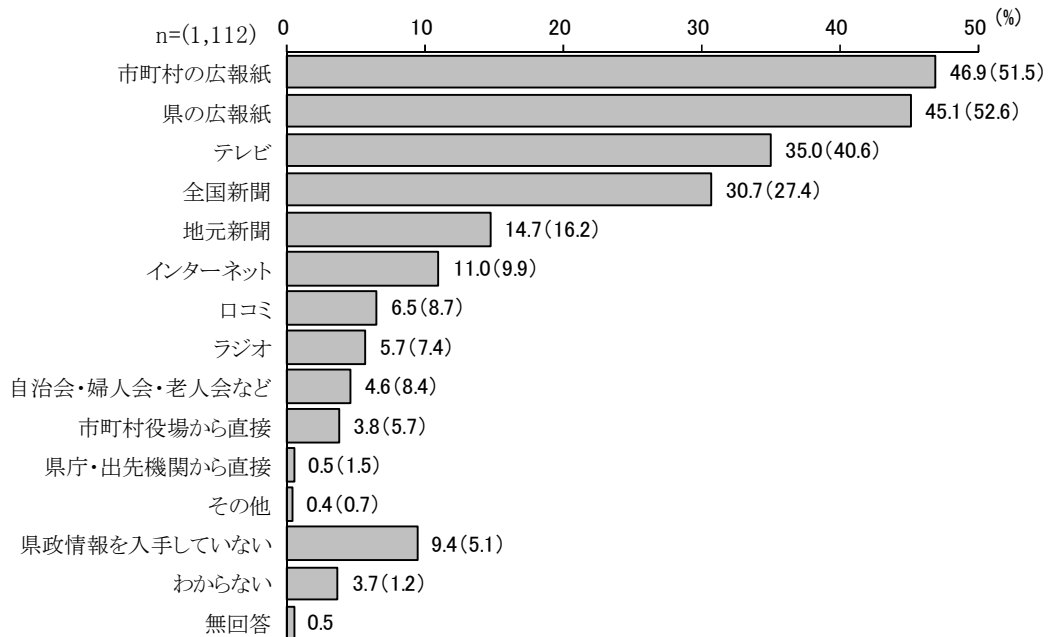


# XIV 広報活動

## 1. 県政情報の主な入手先

－「市町村の広報紙」と「県の広報紙」が4割台半ば－

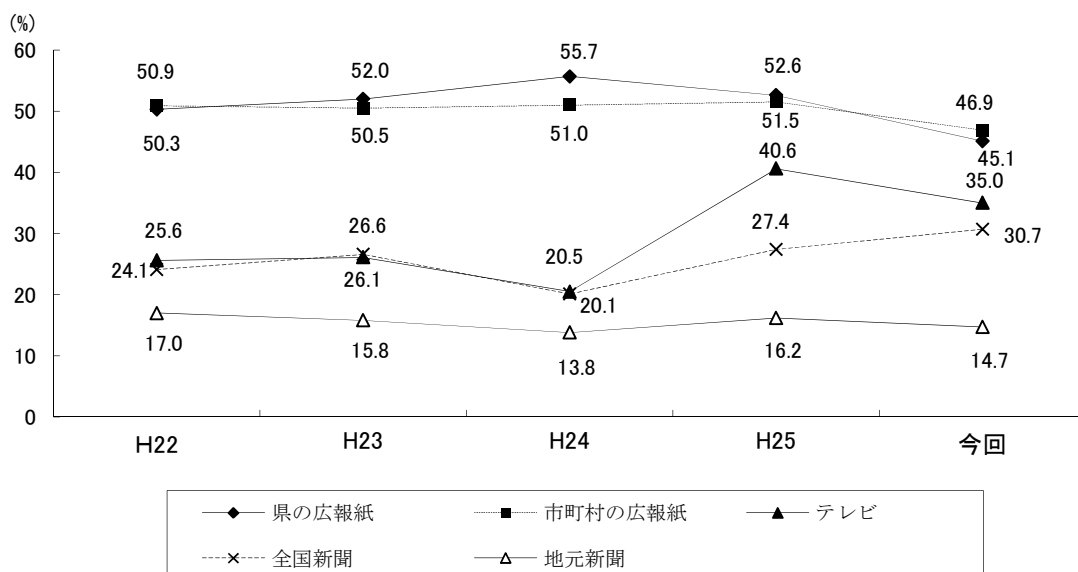
問4-1 あなたは、県政情報を主にどこから入手していますか。次の中から、主なものを3つまで選んでください。



※( )内の数値は、平成25年の調査結果

県政情報の主な入手先としては、「市町村の広報紙」(46.9%)と「県の広報紙」(45.1%)が4割台半ばと高く、次いで、「テレビ」(35.0%)と「全国新聞」(30.7%)が3割台で続いている。

図XIV 4-1-1 県政情報の主な入手先（時系列）



**－「県の広報紙」が、約8ポイント減少－**

前回調査（昨年）と比べると、「県の広報紙」が約8ポイント、「テレビ」が約6ポイント、「市町村の広報紙」が約5ポイント減少している。

**－県央と県南で「市町村の広報紙」と「県の広報紙」が概ね5割台半ば－**

地域別でみると、「市町村の広報紙」は、県央(55.7%)と県南(52.6%)で、「県の広報紙」も、県央(52.5%)と県南(51.8%)で、概ね5割台半ばと高くなっている。

**－女性で「市町村の広報紙」が男性よりも約8ポイント高い－**

性別でみると、「市町村の広報紙」は、女性(51.1%)が男性(42.9%)よりも約8ポイント高くなっている。

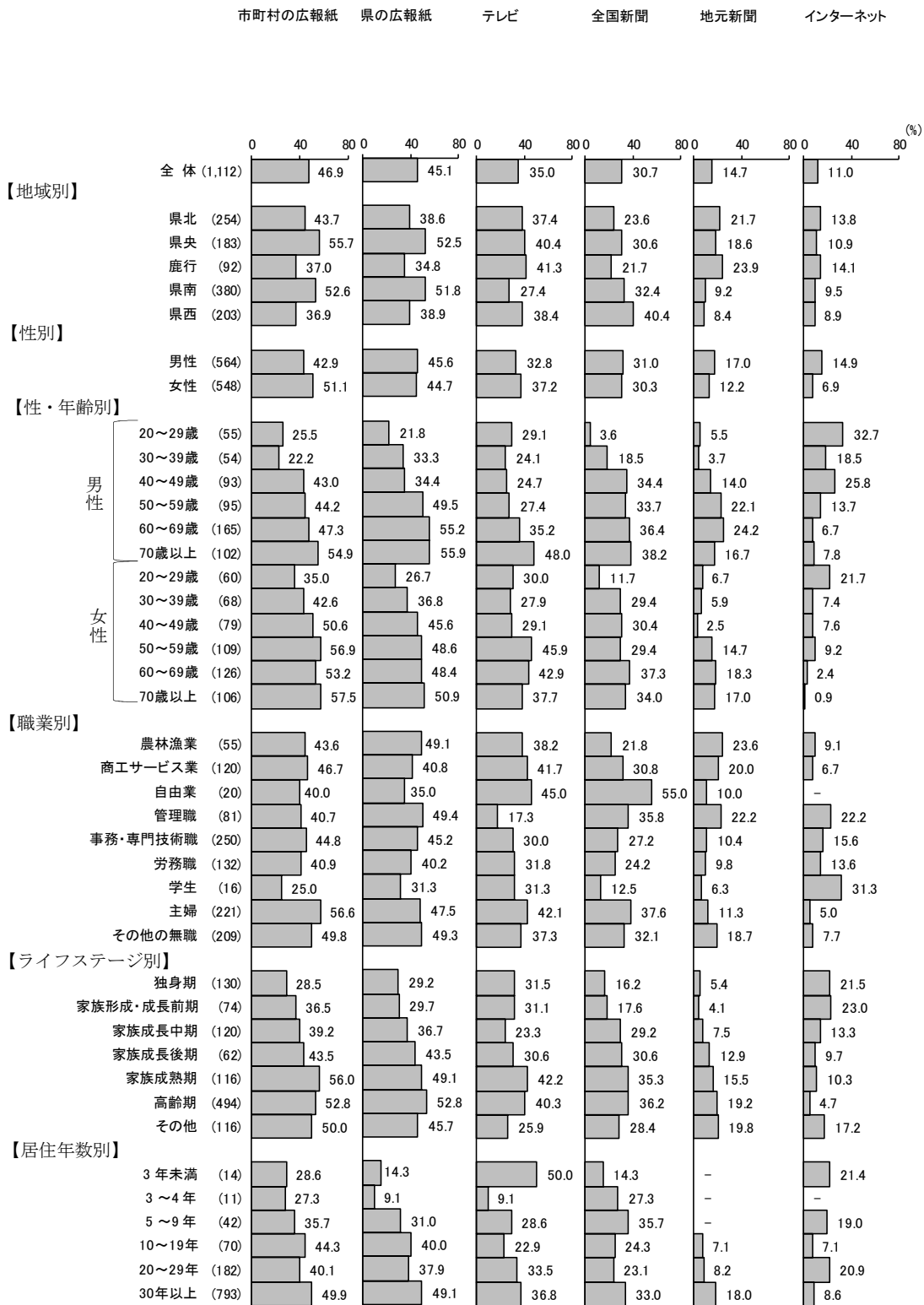
**－男性の60代と70歳以上で「県の広報紙」が5割台半ば－**

性・年齢別でみると、「県の広報紙」は、男性の60代(55.2%)と70歳以上(55.9%)で5割台半ばと高くなっている。

**－女性の50代、60代、70歳以上と男性の70歳以上で「市町村の広報紙」が5割台半ば－**

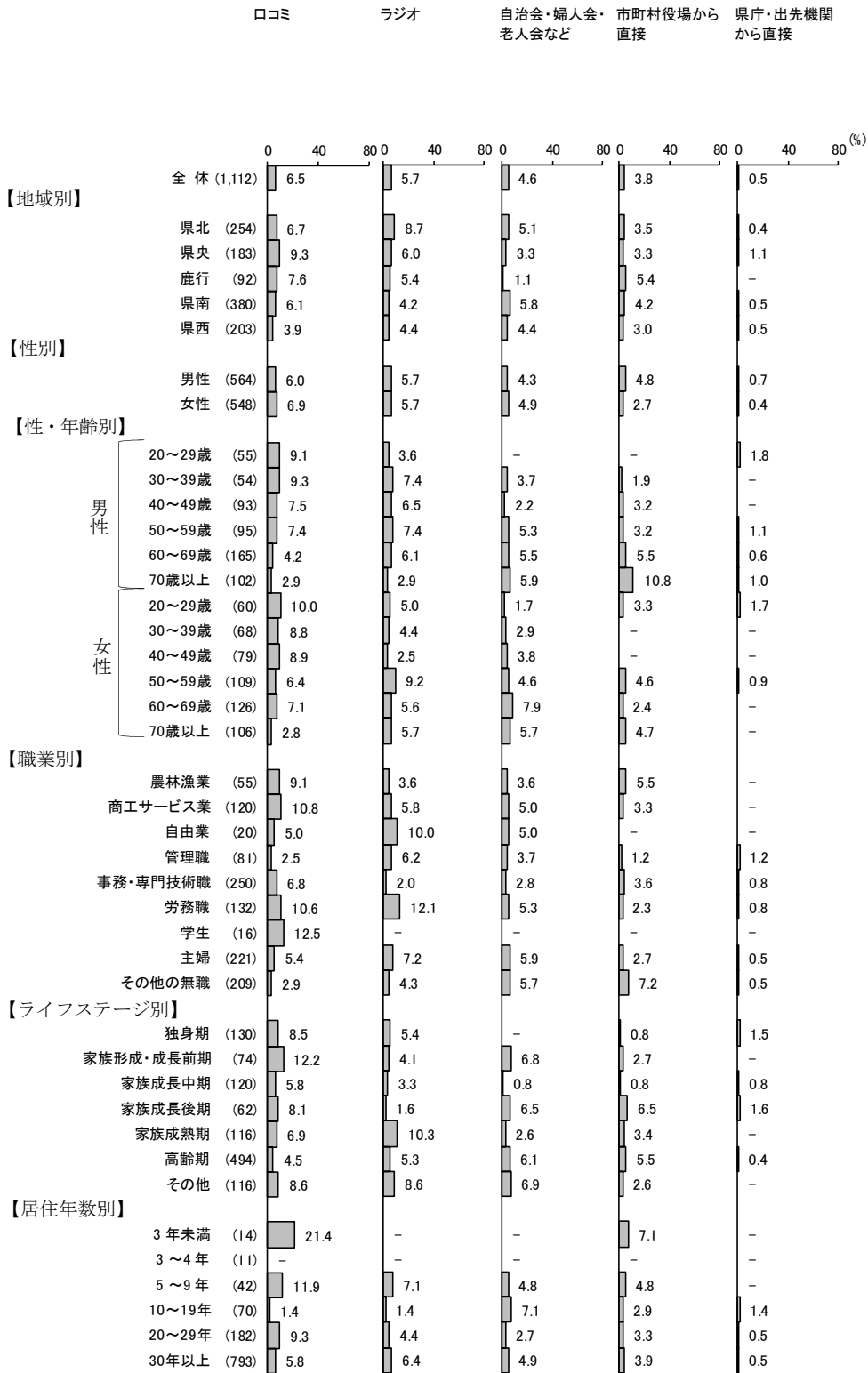
性・年齢別でみると、「市町村の広報紙」は、女性の50代(56.9%)、60代(53.2%)、70歳以上(57.5%)と男性の70歳以上(54.9%)で5割台半ばと高くなっている。

図XIV 41-2 県政情報の主な入手先  
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別)



(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

〈続き〉図XIV 4 1-2 県政情報の主な入手先  
 (地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別)

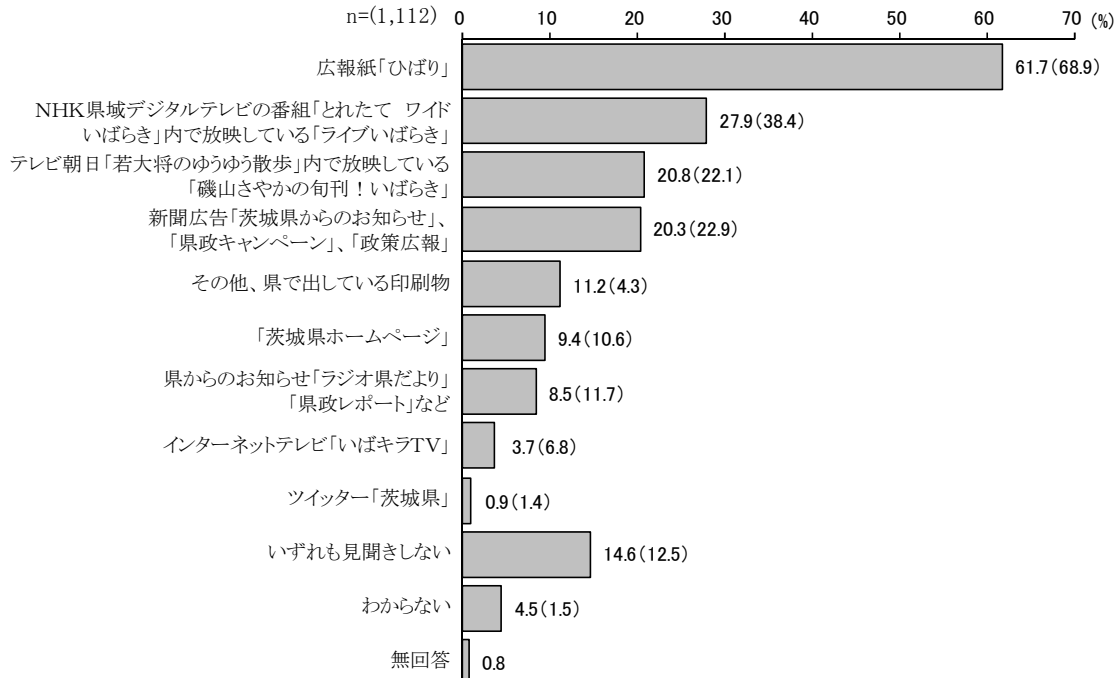


(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

## 2. 最近接触した広報媒体

### －「広報紙『ひばり』」が6割超－

問42 県政情報について、この1年の間に一度でも見たり、聞いたり、読んだりしたものはどれですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。



※( )内の数値は、平成25年の調査結果

最近接触した広報媒体としては、「広報紙『ひばり』」(61.7%)が6割を超えて最も高く、次いで、「『ライブいばらき』」(27.9%)、「『磯山さやかの旬刊！いばらき』」(20.8%)、「新聞広告『茨城県からのお知らせ』、『県政キャンペーン』、『政策広報』」(20.3%)が2割台で続いている。

### －「広報紙『ひばり』」は、約7ポイント減少－

前回調査(昨年)と比べると、「広報紙『ひばり』」は、約7ポイント減少している。一方で「その他、県で出している印刷物」は約7ポイント増加している。

### －県央で「広報紙『ひばり』」が約7割－

地域別でみると、「広報紙『ひばり』」は、県央(68.3%)で約7割と最も高くなっている。

### －女性で「広報紙『ひばり』」が男性よりも約9ポイント高い－

性別でみると、「広報紙『ひばり』」は、女性(66.4%)が男性(57.1%)よりも約9ポイント高くなっている。

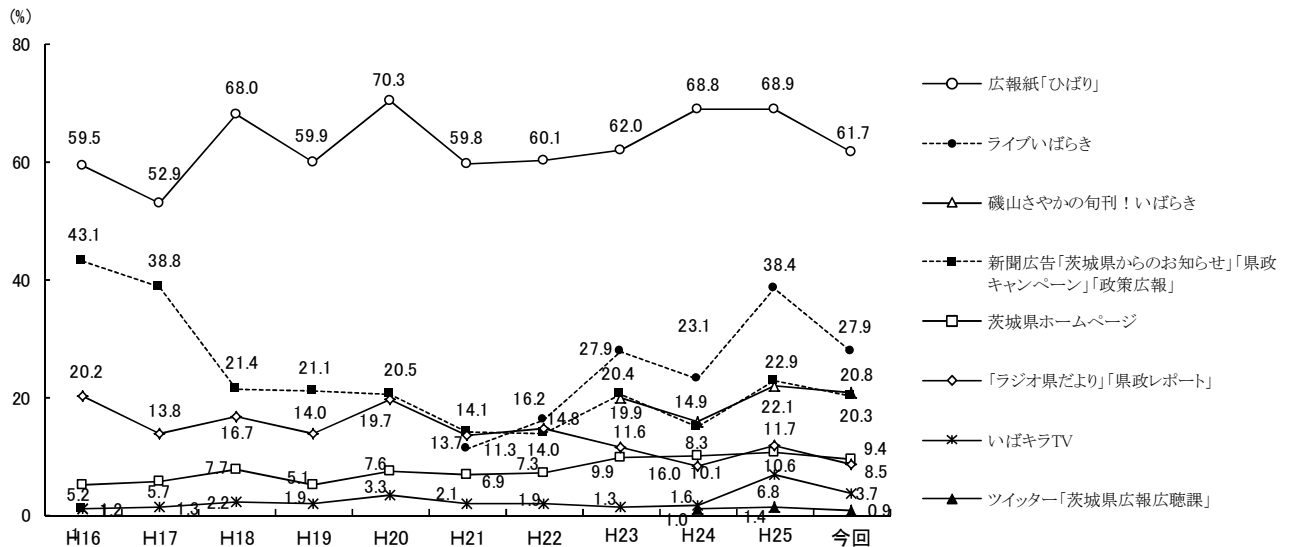
## －70歳以上で「広報紙『ひばり』」が7割超－

年齢別でみると、「広報紙『ひばり』」は、70歳以上(72.6%)で7割を超えて最も高くなっている。

## －女性の50代、60代、70歳以上で「広報紙『ひばり』」が概ね7割台－

性・年齢別にみると、「広報紙『ひばり』」は、女性の50代(73.4%)、60代(78.6%)、70歳以上(69.8%)で概ね7割台と高くなっている。特に女性の60代で約8割と最も高くなっている。

図 XIV 4 2 - 1 最近接触した広報媒体（時系列）



※「インターネットテレビ『いばキラTV』」は、平成24年までは「いばらきインターネット放送局」。

※「ライブいばらき」は、平成21年より追加、平成21年と平成22年は「まちむら中継」。

※「新聞広告『茨城県からのお知らせ』『県政キャンペーン』『政策広報』」は、平成22年までは「新聞広報『茨城県からのお知らせ』『県政キャンペーン』」。

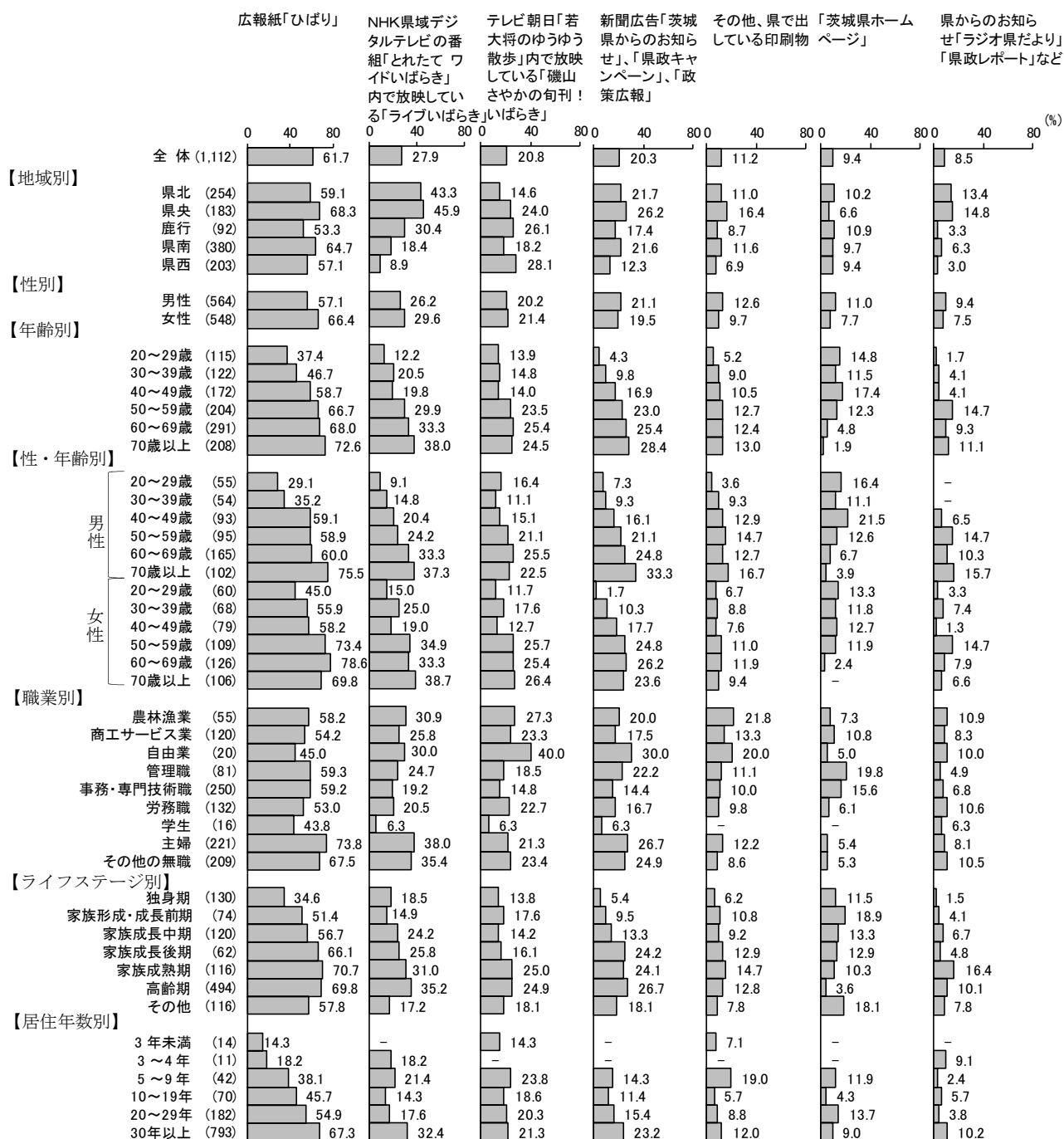
※「磯山さやかの旬刊！いばらき」は、平成23年より追加。

※「県からのお知らせ『ラジオ県だより』『県政レポート』」は、平成23年までは「『ラジオ県だより』『県政スポット』」。

※「ツイッター『茨城県広報広聴課』」は、平成24年より追加。

図XIV 4 2-2 最近接触した広報媒体

(地域別, 性別, 年齢別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別—上位7項目)

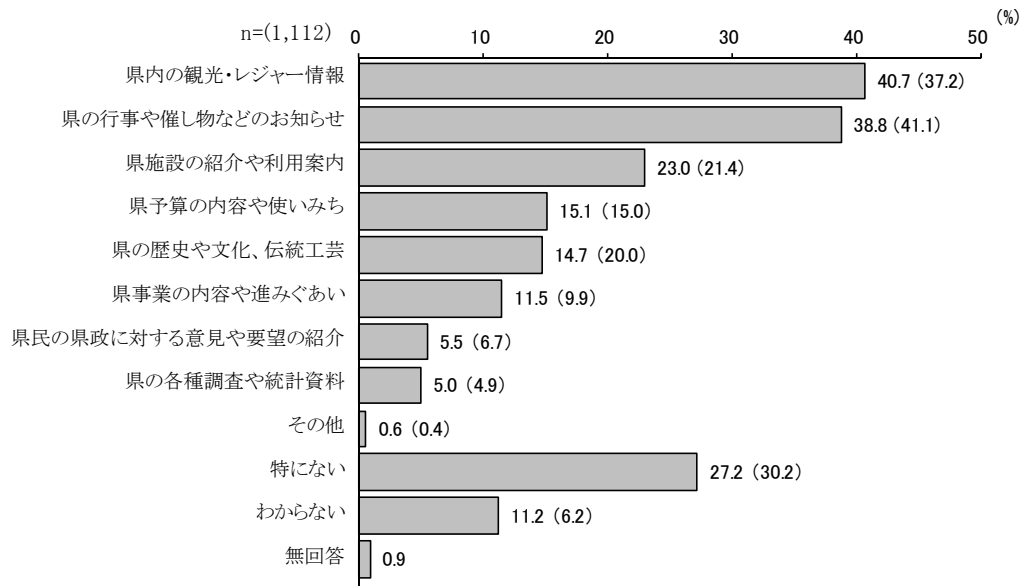


(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

### 3. 「伝わっている」と感じる県政情報

#### －「県内の観光・レジャー情報」と「県の行事や催し物などのお知らせ」が約4割－

問43 県では、主に以下のような情報をお知らせしていますが、「伝わっている」と感じる情報はどの情報ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。



※( )内の数値は、平成25年の調査結果

「伝わっている」と感じる県政情報としては、「県内の観光・レジャー情報」(40.7%)と「県の行事や催し物などのお知らせ」(38.8%)が約4割と高く、次いで、「県施設の紹介や利用案内」(23.0%)が2割台で続いている。

#### －「県内の観光・レジャー情報」が約4ポイント増加－

前回調査(昨年)と比べると、「県内の観光・レジャー情報」が約4ポイント増加している。

#### －県央で「県内の観光・レジャー情報」と「県の行事や催し物などのお知らせ」が約5割－

地域別で見ると、県央で「県内の観光・レジャー情報」(49.2%)と「県の行事や催し物などのお知らせ」(50.3%)が約5割と高く、次いで、「県施設の紹介や利用案内」(29.5%)が約3割となっている。

#### －女性で「県内の観光・レジャー情報」と「県の行事や催し物などのお知らせ」が男性よりも10ポイント程度高い－

性別で見ると、「県内の観光・レジャー情報」は、女性(46.5%)が男性(35.1%)よりも約11ポイント高くなっている。また、「県の行事や催し物などのお知らせ」は、女性(43.2%)が男性(34.4%)よりも約9ポイント高くなっている。一方、「県予算の内容や使いみち」は、男性(18.4%)が女性(11.7%)よりも約7ポイント高くなっている。

#### －女性の40代と50代で「県内の観光・レジャー情報」が5割台半ば－

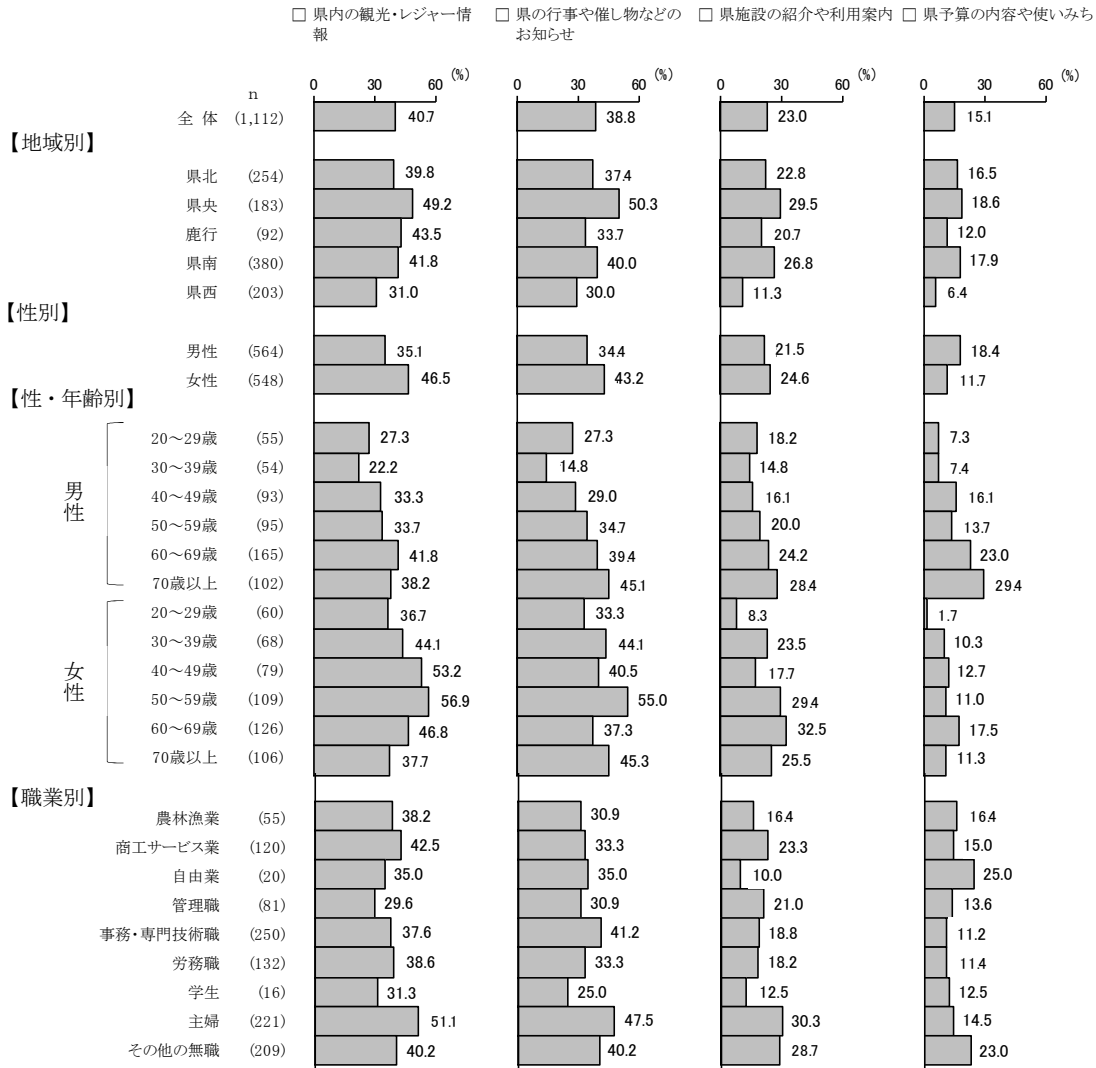
性・年齢別で見ると、「県内の観光・レジャー情報」は、女性の40代(53.2%)と50代(56.9%)で5割台半ばと高くなっている。



一女性の50代で「県の行事や催し物などのお知らせ」が5割台半ば一

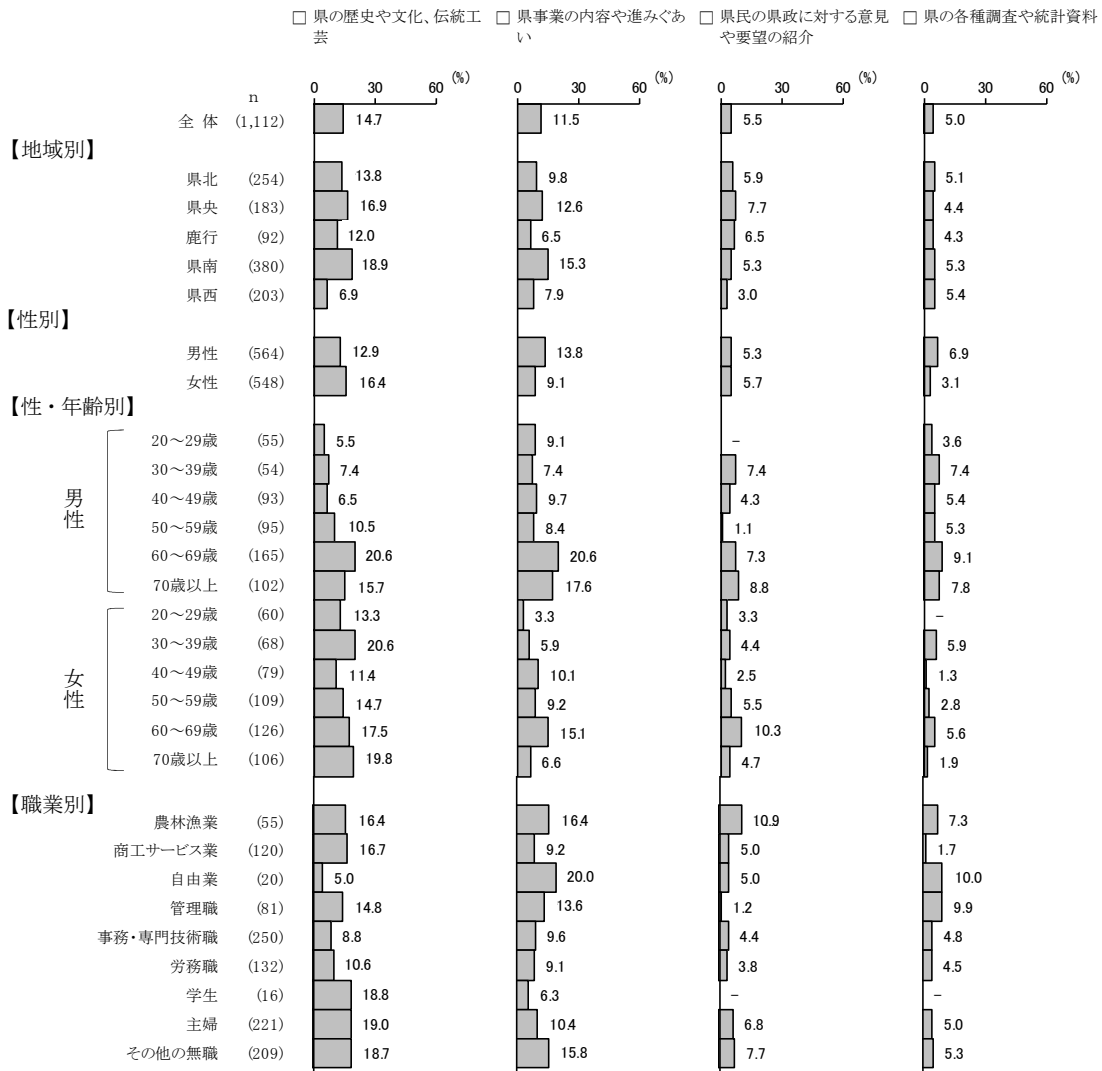
性・年齢別でみると、「県の行事や催し物などのお知らせ」は、女性の50代(55.0%)で5割台半ばと最も高くなっている。

図 XIV 4 3 - 1 「伝わっている」と感じる県政情報  
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別)



(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

〈続き〉 図XIV 43-1 「伝わっている」と感じる県政情報  
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別)



(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

図XIV 43-2 「伝わっている」と感じる県政情報  
(前回調査との比較-上位5項目)

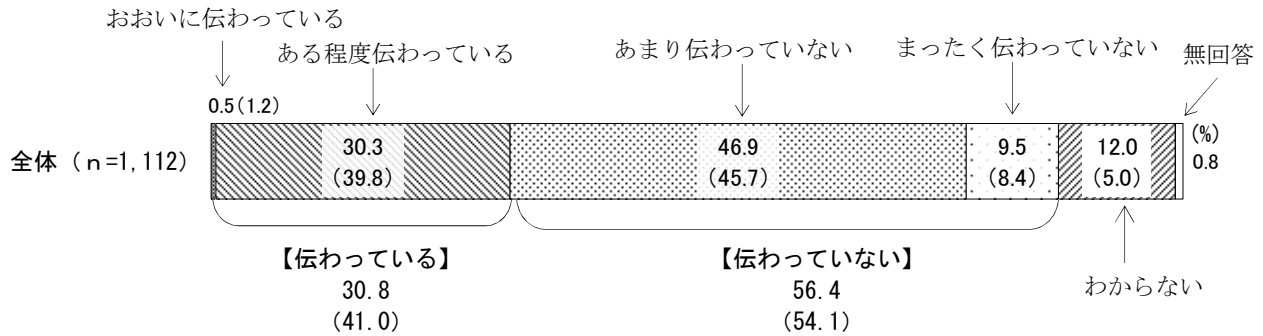
(単位: %)

|                       | 1位                      | 2位                      | 3位                  | 4位                   | 5位                   |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|---------------------|----------------------|----------------------|
| 今回調査 (H26)<br>n=1,112 | 県内の観光・レジャー情報<br>40.7    | 県の行事や催し物などのお知らせ<br>38.8 | 県施設の紹介や利用案内<br>23.0 | 県予算の内容や使いみち<br>15.1  | 県の歴史や文化、伝統工芸<br>14.7 |
| 前回調査 (H25)<br>n=1,101 | 県の行事や催し物などのお知らせ<br>41.1 | 県内の観光・レジャー情報<br>37.2    | 県施設の紹介や利用案内<br>21.4 | 県の歴史や文化、伝統工芸<br>20.0 | 県予算の内容や使いみち<br>15.0  |

#### 4. 県政情報の到達度

##### －【伝わっている】は約3割－

問44 県では、県の仕事内容、計画、行事などをさまざまな方法によりお知らせしていますが、県政情報は県民の皆さんに伝わっていると思いますか。次の中から一番近いものを1つだけ選んでください。



※( )内の数値は、平成25年の調査結果

県政情報の到達度としては、「おおいに伝わっている」(0.5%)と「ある程度伝わっている」(30.3%)を合わせた【伝わっている】(30.8%)は、約3割となっている。一方、「あまり伝わっていない」(46.9%)と「まったく伝わっていない」(9.5%)を合わせた【伝わっていない】(56.4%)は5割台半ばとなっている。

##### －【伝わっている】が約10ポイント減少－

前回調査(昨年)と比べると、【伝わっている】が約10ポイント減少している。一方、「わからない」は7ポイント増加している。

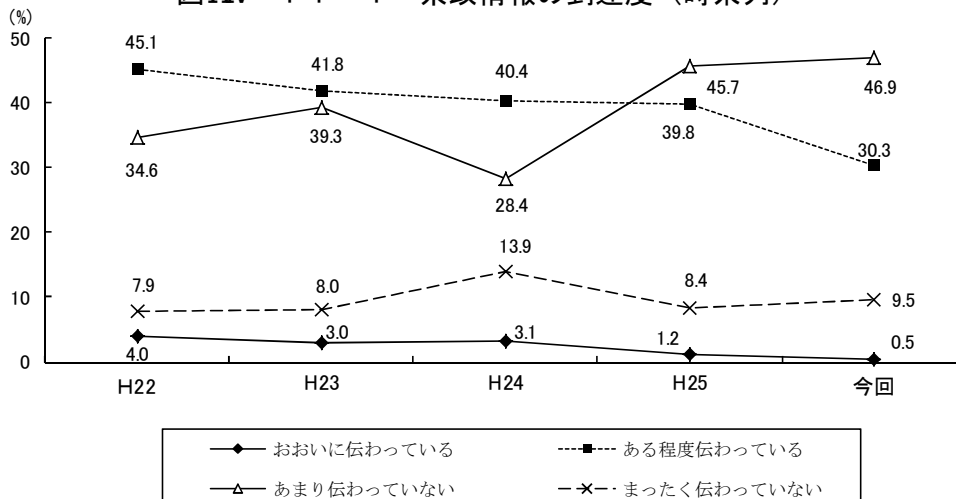
##### －県央で【伝わっている】が4割超－

地域別でみると、【伝わっている】は、県央(42.0%)で4割を超えて最も高くなっている。

##### －男性の70歳以上で【伝わっている】が4割台半ば－

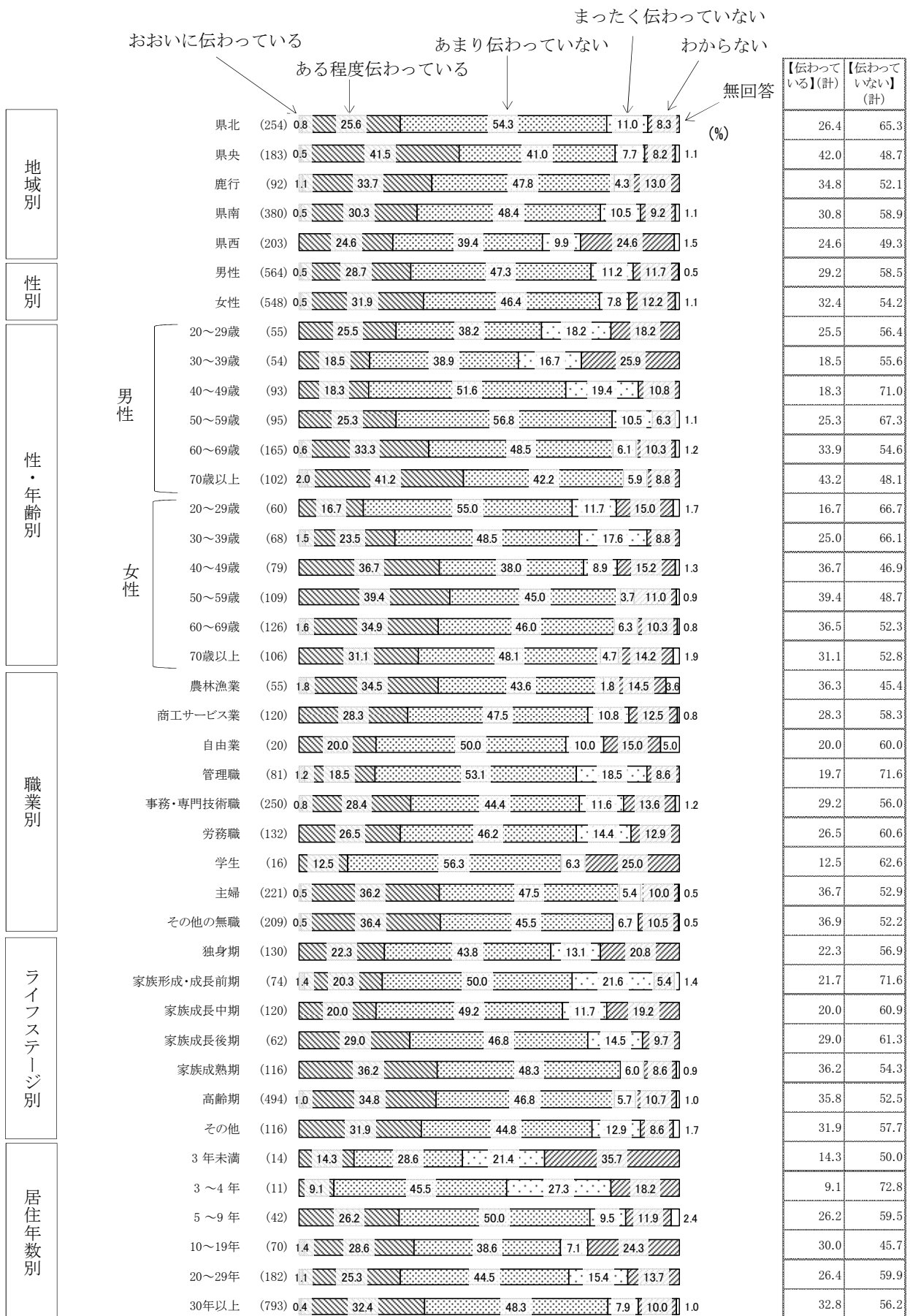
性・年齢別でみると、【伝わっている】は、男性の70歳以上(43.2%)で4割台半ばと最も高くなっている。また、【伝わっている】は、女性の40代(36.7%)、50代(39.4%)、60代(36.5%)で3割台後半と高くなっている。

図XIV 44-1 県政情報の到達度(時系列)



図XIV 44-2 県政情報の到達度

(地域別、性別、性・年齢別、職業別、ライフステージ別、居住年数別)



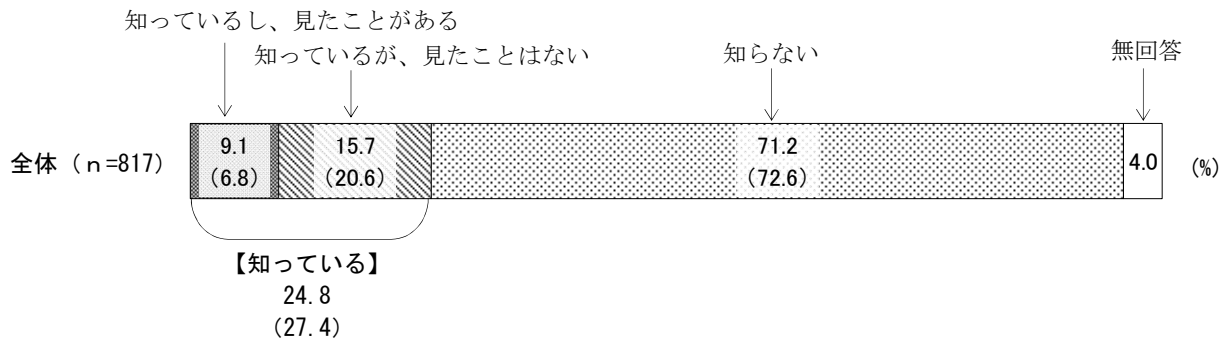
(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

## 5. 「いばキラTV」の認知度

### －【知っている】が2割台半ば－

(インターネットを見られる環境がある方にお伺いします。)

問45 県では、平成24年10月1日からインターネットテレビ「いばキラTV」を配信していますが、あなたは「いばキラTV」を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。



※( )内の数値は、平成25年の調査結果

「いばキラTV」の認知度としては、「知っているし、見たことがある」(9.1%)と「知っているが見たことはない(15.7%)を合わせた【知っている】(24.8%)が2割台半ばとなっている。一方、「知らない」(71.2%)は7割を超えている。

### －「知っているし、見たことがある」が約2ポイント増加－

前回調査(昨年)と比べると、「知っているし、見たことがある」が約2ポイント増加している。

### －県北と県央で【知っている】が3割台後半－

地域別でみると、【知っている】は、県北(37.9%)と県央(36.0%)で3割台後半と高くなっている。

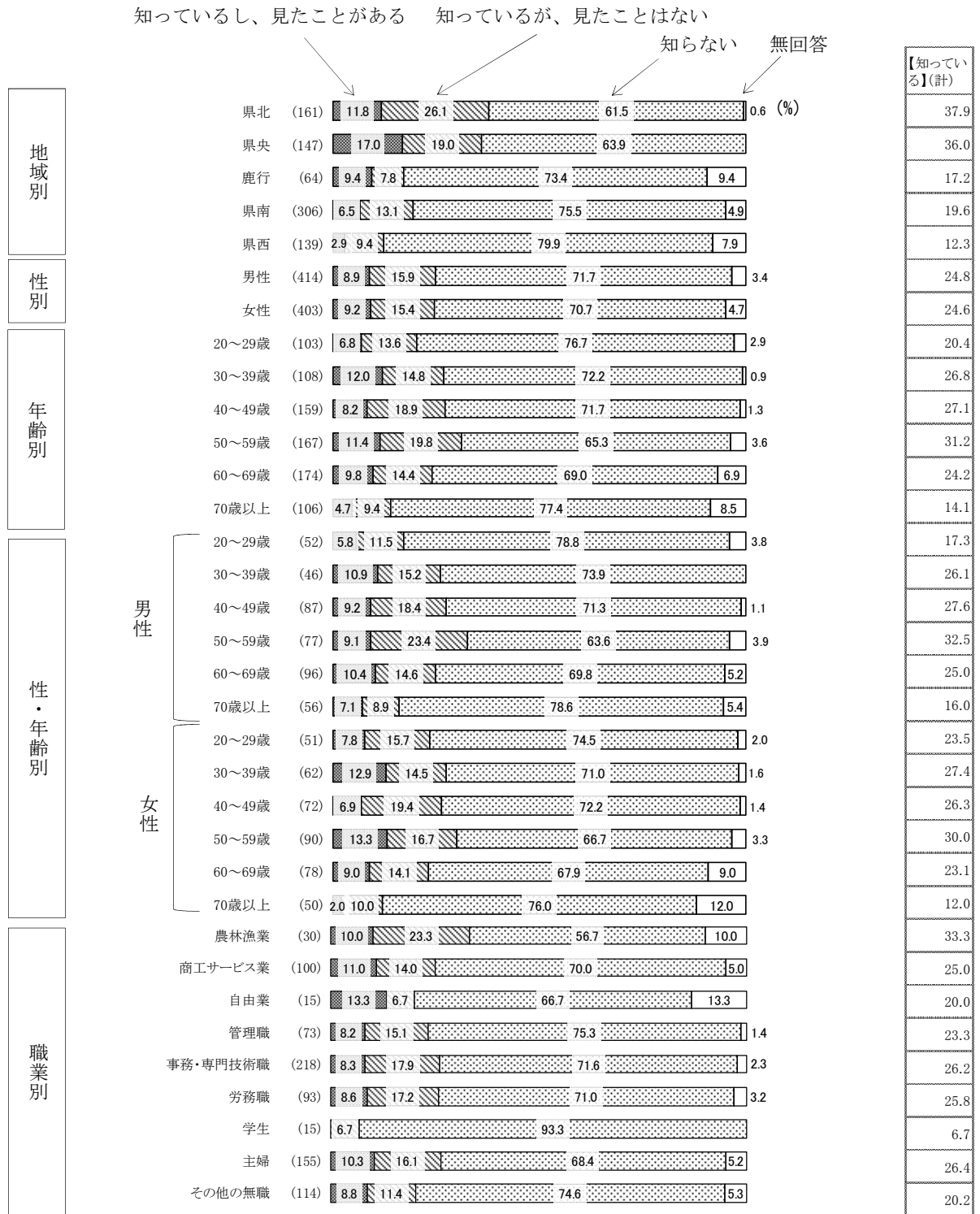
### －50代で【知っている】が3割超－

年齢別でみると、【知っている】は、50代(31.2%)で3割を超えて高くなっている。

### －女性の30代と50代で「知っているし、見たことがある」が1割台半ば－

性・年齢別でみると、「知っているし、見たことがある」は、女性の30代(12.9%)と50代(13.3%)で1割台半ばと高くなっている。

図XIV 45-1 「いばキラTV」の認知度  
(地域別, 性別, 年齢別, 性・年齢別, 職業別)



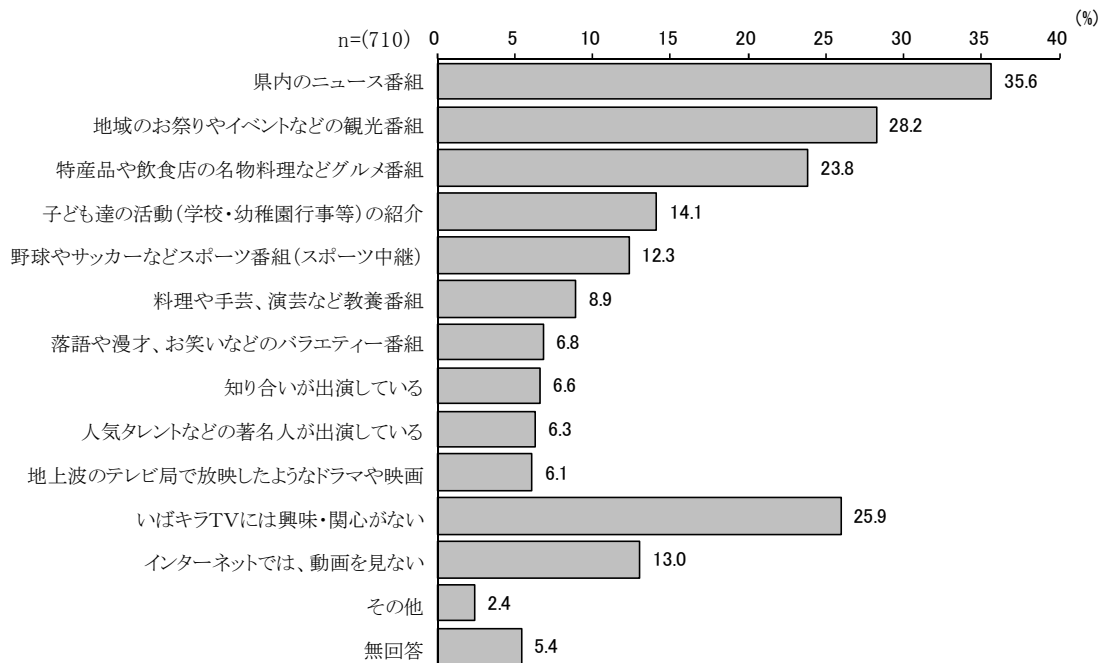
(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

## 6. 「いばキラTV」で見たい内容

### －「県内のニュース番組」が3割台半ば－

(問45で「2. 知っているが、見たことはない」、「3. 知らない」と回答した方のみ)

問45-2 あなたは、どういった内容なら「いばキラTV」を見たいと思いますか。次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



「いばキラTV」を「知っているが見たことはない」、「知らない」と回答した方に、「いばキラTV」で見たい番組を聞いたところ、「県内のニュース番組」(35.6%)が3割台半ばと最も高く、次いで、「地域のお祭りやイベントなどの観光番組」(28.2%)、「特産品や飲食店の名物料理などグルメ番組」(23.8%)が2割台で続いている。

### －鹿行で「県内のニュース番組」が4割台半ば－

地域別でみると、「県内のニュース番組」は、鹿行(44.2%)で4割台半ばと最も高くなっている。

### －男性で「県内のニュース番組」が女性よりも6ポイント高い－

性別でみると、「県内のニュース番組」は、男性(38.6%)が女性(32.6%)よりも6ポイント高くなっている。

### －30代で「地域のお祭りやイベントなどの観光番組」が約4割－

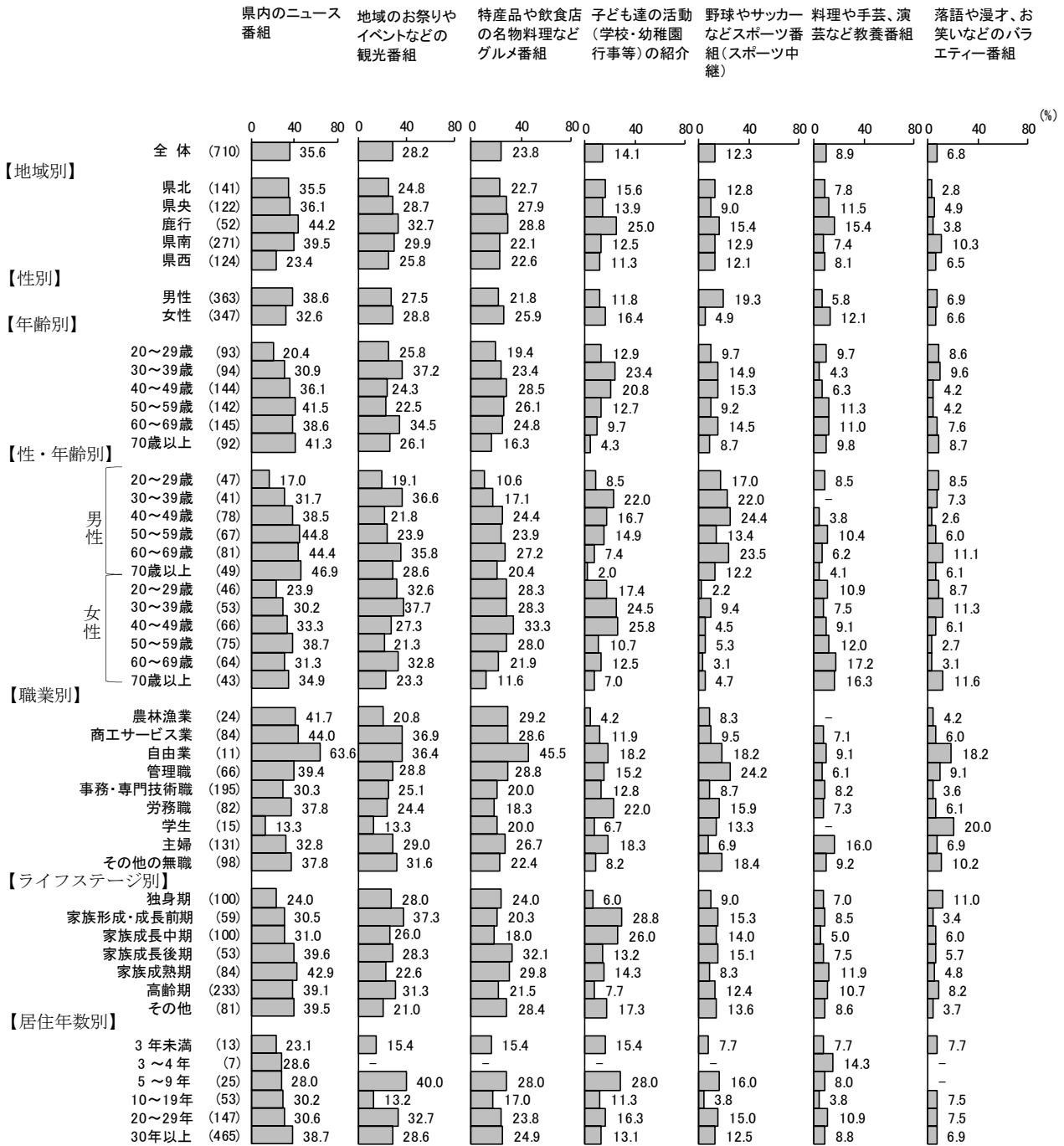
年齢別でみると、「地域のお祭りやイベントなどの観光番組」は、30代(37.2%)で約4割と最も高くなっている。

### －男性の50代、60代、70歳以上で「県内のニュース番組」が4割台半ば－

性・年齢別でみると、「県内のニュース番組」は、男性の50代(44.8%)、60代(44.4%)、70歳以上(46.9%)で4割台半ばと高くなっている。

図 XIV 45-2-1 「いばキラTV」で見た内容

(地域別, 性別, 年齢別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別—上位7項目)



(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。